



伊勢市役所 議会事務局 調査係 行

〒516-8790 伊勢市北瀬一丁目7番2号

516-8790

山折り線②

## 「新型コロナウイルス感染症に関する伊勢市議会アンケート」

～ あなたの声をお聞かせください ～

平素は、市議会活動に格別のご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。  
伊勢市議会では、新型コロナウイルス感染症がもたらした市民の皆様への影響等を把握し、今後の市議会活動に反映させていくことを目的として、アンケートを行います。皆様のご協力をお願いします。

～ ご回答にあたって～

- ①アンケートには、お名前、ご住所を書いていただく必要はありません。
- ②回答は選択肢の中から、あなたの考えにあてはまる項目にチェック (☑) をしてください。  
(自由記述等を除きます)
- ③ご記入後、切り取り線でアンケート部分を切り離し、山折り線①②に従って折り (アンケート部分が内側になるように)、のりで貼り合わせて封筒の形にし、切手を貼らずにそのままポストに投函してください。  
※切手は不要です。
- ④アンケートは、伊勢市議会のホームページから回答いただくことも可能です。
- ⑤令和2年9月15日 (火曜日) までに投函をお願いします。【問い合わせ先：議会事務局 (TEL ② - 5630)】

山折り線①

のりしろ

のりしろ

## ◆あなた自身のことについてお聞きします。

問1：あなたの性別を記入してください。

( )

問2：あなたの年代をお答えください。(1つに☑)

10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代 80歳以上

問3：あなたのご職業をお答えください。(1つに☑)

会社員 (正社員) 会社員 (契約社員/派遣社員) 公務員 自営業  
パート/アルバイト 主婦 (主夫) 学生 無職 その他 ( )

問4：あなたの家族構成をお答えください。(複数☑可)

一人暮らし 配偶者 子ども 父親 (配偶者の父親を含む)母親 (配偶者の母親を含む) 祖父母 孫 兄弟姉妹 その他 ( )

◆新型コロナウイルス感染症の影響等についてお聞きします。

問5：現在、あなたやあなたのご家族に新型コロナウイルス感染症の影響はありますか。(1つに☑)

ある 少しある あまりない ない

問6：問5で「ある」、「少しある」と回答した方に伺います。あなたやあなたのご家族は、現在何にお困りですか。どなたが何にお困りか記入してください。(複数☑可)

生活への影響がある。

仕事への影響がある。

学校への影響がある。

自治会活動（地域行事等）への影響がある。

趣味、娯楽への影響がある。

その他への影響がある。

問7：新型コロナウイルス感染症に関連した伊勢市の施策について、ご意見やご提案がありましたら記入してください。

## 伊勢市議会から市長へ 第1回要望書提出

伊勢市議会では、2月29日に新型コロナウイルス対策会議を設置し、情報共有と対策等について議論を重ねてきました。市の担当と意見交換を行い、現状と今後の市の対応を把握した上で、新型コロナウイルス感染症対策にかかる下記の8点の要望項目を記載した要望書を作成し、4月24日に市長へ提出しました。



世古明議長から鈴木健一市長へ要望書提出（4月24日）

### 【伊勢市議会の要望項目】

- ① 新型コロナウイルスに関する市内及び近隣市町の情報収集及び情報提供に努め、迅速に対策を講じること。また、支援窓口の一本化と体制づくりを早急に講じるとともに、市民に対して各種施策の周知に努めること。
- ② 国・県の基準以外で新型コロナウイルスのために大幅に売上減となった事業所や収入が減った世帯などへの支援を早急に講じ、就労支援等、市独自の緊急的な施策や事業を検討すること。
- ③ 高齢者・障がい者等福祉関連施設における感染拡大防止対策に努めるとともに、利用者減や経費増に対する財政的支援、マスクや消毒液等の物的支援を図ること。
- ④ 市内での感染拡大に備え、医療崩壊を来さぬよう、市立伊勢総合病院を含めた市内医療機関等と連携して徹底した院内感染の防止、検査体制の充実、医療従事者への支援を行うこと。また、宿泊施設の借上げ等、民間との協力体制を構築すること。
- ⑤ 児童・生徒の感染リスクへの配慮と学力・体力低下の防止を図ること。
- ⑥ 市内での感染拡大阻止並びに観光客や帰省者等、市外からの感染拡大阻止に全力で取り組むこと。
- ⑦ 新型コロナウイルスに関連して、個人等への偏見や差別につながる行為、人権侵害、誹謗中傷等が起らないように対策を講じること。
- ⑧ 上記の要望を踏まえ、市の施策を速やかに作成し、市議会へ提案すること。

## 伊勢市議会から市長へ 第2回要望書提出

伊勢市議会では、4月24日に市長へ要望書を提出後、状況の変化等を見極めつつ、6月15日から22日にかけて、新型コロナウイルス対策会議のメンバーが中心となって経済、福祉、教育等の市内13団体と懇談しました。新型コロナウイルス感染症による影響、今後の展望、要望事項等の意見聴取を行い、それらの意見を元に下記の9項目に渡る要望書を作成し、7月7日に市長へ提出しました。

### 【伊勢市議会の要望項目】

- ① 新型コロナウイルス感染症対策の雇用調整助成金や新型コロナウイルス感染症対策休業支援金・給付金などの支援施策の周知について、市民及び市内事業所に対し、よりわかりやすく広報すること。
- ② 今後も新型コロナウイルス感染症の影響は続くと想定されるため、失業者対策及び雇用確保のための支援をすること。また、障がい者の就労支援についても影響が出ないように対応すること。
- ③ 感染リスクのある業種にかかる、新型コロナウイルス感染症対策のガイドラインを定め、周知するとともに、消毒液・マスク等の衛生用品購入及び空気清浄機、自動水栓等の衛生に関する機械器具等への投資に対する補助を検討すること。
- ④ サービス・小売業等における非接触での会計推進のため、キャッシュレス決済の導入支援を図ること。
- ⑤ 保育所や幼稚園で、新型コロナウイルス感染症対策のための業務が増えている。保育所、幼稚園の状況に応じた人的支援、物的支援を検討すること。また、市立・私立で所管の違いもあり対応に違いがあったことから緊急時には平等な対応を図ること。
- ⑥ 市の主要産業である観光について、イベント等の再開基準を示すとともに安心安全な観光地づくりのため、サービス産業における新型コロナウイルス感染症対策のガイドライン作成と風評被害を防ぐ正しい情報発信に取り組むこと。
- ⑦ 第一次産業において、品質のよい地域産品の生産に対する支援及び地域産品の販路拡大と積極的なPRに取り組むこと。
- ⑧ 新しい生活様式の周知及びその基準に沿った市民の活動の場を確保していくこと。
- ⑨ 新型コロナウイルスの感染に備え、検査体制の充実、安心して受診できる医療体制づくりと市民への周知を図ること。